

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅲ		
担当者(Instructors)	尚 爾華	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

## ■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

「健康管理のスペシャリストを目指すⅢ」 将来は企業や自治体、家庭において健康を守るスペシャリストとしてのスキルを高め、その知識をわかりやすく説明できることを目指す。本ゼミでは地域住民の健康問題に関する学術論文を輪読し、研究論文の読み方と書き方を学ぶ。各自で選んだテーマに沿ってプレゼンテーションを実施し、発表のスキルを高める。

## ■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	対面授業。グループワークとプレゼンテーションを実施する。

## ■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	ゼミ活動の内容、ゼミの進め方について確認する。	<input type="checkbox"/>
第2回	専門演習Ⅰ・Ⅱの振り返り	専門演習Ⅰ・Ⅱ振り返る。成果と反省点を話し合う。	<input type="checkbox"/>
第3回	プレゼンテーションの形式を練習。確認	プレゼンテーションの数種類の形式を学び、練習する。	<input type="checkbox"/>
第4回	プレゼンテーションの形式を決める。機器や備品の確保	各自でプレゼンテーションの形式を決め、利用可能な機器や備品を確保する。	<input type="checkbox"/>
第5回	プレゼンテーションの参考資料の収集	模範例などの参考資料を収集する。	<input type="checkbox"/>
第6回	プレゼンテーションの全体の構成を決める	プレゼンテーションのテーマと全体構成を決める	<input type="checkbox"/>
第7回	プレゼンテーションの内容を作成する①	プレゼンテーションを各自で作成する。	<input type="checkbox"/>
第8回	プレゼンテーションの内容を作成する②	プレゼンテーションを各自で作成する。	<input type="checkbox"/>
第9回	推進状況の中間報告会	中間報告会で各自の推進状況を報告する。	<input type="checkbox"/>
第10回	プレゼンテーションの内容を作成する③	プレゼンテーションを作成する	<input type="checkbox"/>
第11回	プレゼンテーションレジュメを提出する。	プレゼンテーションのレジュメを提出し、教員の確認を受ける	<input type="checkbox"/>
第12回	教員の意見を参考し、プレゼンテーションの内容を修正する。	教員のコメントに基づき、プレゼンテーションの修正を行う。	<input type="checkbox"/>
第13回	プレゼンテーションの内容を最終提出する。	プレゼンテーションの内容を完成させ、提出する。	<input type="checkbox"/>
第14回	リハーサルする。	各自でプレゼンテーションのリハーサルを行う。	<input type="checkbox"/>
第15回	全体を振りかえって、後期の予習内容をする。	全体を振りかえる。後期のプレゼンテーション実施の連絡と確認をする。	<input type="checkbox"/>

## ■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業前に配布資料やインターネットで授業テーマと内容を予習し（2時間程度）、授業後に課題レポートを作成する（2時間程度）

## ■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題レポート・練習問題は翌週フィードバックし、解説とともに解答例を提示し、全体で共有する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	健康管理と関連する特定のテーマに沿って、論文作成に取り組み、問題意識を持ち解決策を探求できる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	
<b>授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)</b> 授業内課題とレポートを平常点として採点する。授業時間内に出欠を取る(合計15回分)。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		